

2023 な な さ と

㊤るほど ㊤っとく ㊤あ ㊤りくむぞ！やって伸びる七里っ子！



R5. 7. 13 (木)
第24号
文責：校長 川添
七里小学校

タブレットを使って、習熟&つまずきチェック

子どもたちに一人1台ずつ配付されているタブレット端末に、試験的に**学習ドリル形式の新たなソフト【AI型教材 Qubena(キュービナ)】**が導入されました。

4年生教室でいち早く活用が始まり、子どもたちが意欲的に取り組んでいました。課題に解答すると、即座に採点がされ、正答の場合は次の課題へ進み、誤答の場合は、AIがどの学年のどの学習でつまずいているのかを分析してくれます。そして、つまずきの要因となった学年の学習課題に立ち返って練習問題にチャレンジできるという仕組みです。教師の方で、どの子が今どの課題に取り組んでいるのか、どこでどんなつまずきがあったのかも把握できるようになっています。



子どもたちは、「ヤッター、クリアーした！」「うわー、間違えた！なるほど、ここで間違えちゃったがや。」とつぶやきながら、**自分のペースでどんどんと進めていました。**このソフトを有効活用することで、**個別最適な学びの時間が生みだせるのではないかと期待しています。**

もうすぐ始まる**夏休みの家庭学習の中でも、タブレット端末を持ち帰り、積極的に活用してもらおう**と考えています。



先陣を切って活用を始めた4年生が、3年生にソフトの入れ方をレクチャーしてくれました。

教える方も教えてもらう方もともにニコニコの素敵な場面でした。



7月21日から始まる40日間の夏休みを利用して、**作品作りにチャレンジしてみませんか**と、学校に各種団体からたくさんの募集要項が届いています。

図工担当(谷口)が、ボードに貼り児童玄関に掲示してくれました。個人懇談で来校された時にぜひご覧ください。お子さんが興味を持ちそうな内容がありましたら、募集要項等お持ち帰りください。



PTA を卒業しても、ずっと応援団！

令和4年度末に、お子さんの卒業とともに、七里小のPTAを卒業された武田さんが、昨日「読み聞かせ」のお手伝いに来てくださいました。

PTAを卒業された後でも、こんなふうにご協力くださる姿に頭が下がりました。そして、いろいろな形でPTAやOBの皆さんに支えていただきながら学校の教育活動が成り立っていることを有難く感じたことでした。たくさんの応援団に見守られながら育っていく七里っ子たち！大人になった時、この子たちもきっと地域の素敵な応援団の仲間になるだろう

と思います。
子どもたちは、大人の背中を見て育つのですから・・・



読み聞かせが終わって時間がある時は、読んでもらったお話の感想を自分の言葉で伝えます。この日、担任の先生から、「友達とは違った言葉で感想を発表しよう」というお題を出された子どもたち！ちょっと焦りながらも、友達の感想をしっかりと聴き、同じ感想にならないように言葉を選んで伝えていました。いろいろな場面を捉えて、楽しみながら「言葉の力」を身に付けています。

「田んぼの生き物調査」から学んだこと！



3年生が、甲把さんの水田をお借りして、「田んぼの生き物調査」を行いました。今年度も、講師として「農と生きもの研究所」の谷川先生が講師として来校くださいました。

採取した生き物を教室に持ち帰り、名前や特徴を調べる中で、
「そこに棲む生き物を見れば、その土地の気候や環境が分かる」ことに気が付いていき

ました。中には、「**田んぼがなくなると、田んぼにすんでいる生き物がいなくなり、土ができなくなったり、えいようのあるお米ができなくなったりすることが分かりました。**だから、観察したあと、生き物をまた元の場所ににがしてあげるそうです。とてもいいなと思いました。」という感想をもった子もいました。たくさんのことを感じ、学んだ調査になりました。（この調査は、ユネスコスクールとしての取組の一つです。）

